

コンドルセの 政治社会像と 女性への視点

昨年の「フランス啓蒙の女性論」セミナーで取り上げたエルヴェシウスに続き、今回はコンドルセの思想を取り上げる。コンドルセの思想像の刷新となった『コンドルセと〈光〉の世紀：科学から政治へ』を書かれた永見瑞木氏（大阪府立大学講師）をお招きして、コンドルセの政治社会のヴィジョンと彼の女性への視点（男女の平等、女性の権利（参政権）と女性の教育など）について報告を行なってもらう予定である。

報告者	永見瑞木（大阪府立大学）
司会	板井広明（お茶の水女子大学 IGS）

日時：2020年2月14日金 15:00～17:30

会場：お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ2階多目的ホール

